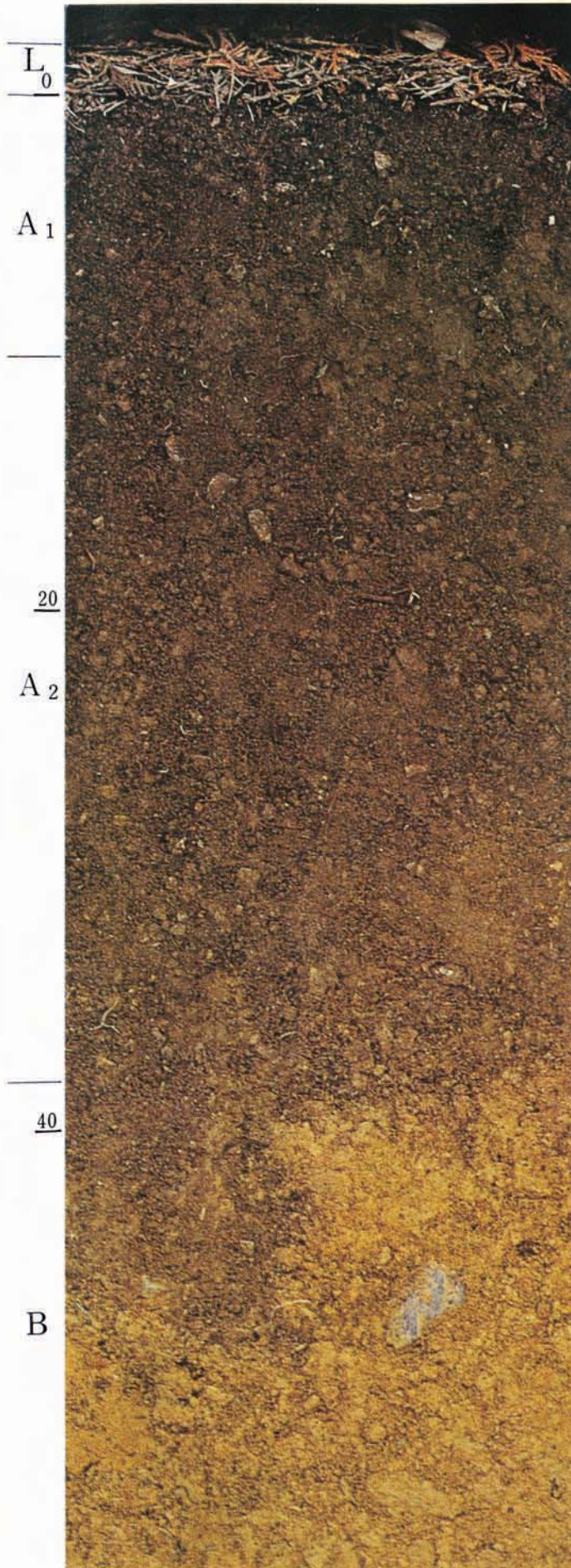


断面 14 B_D

適潤性褐色森林土 その3



母材料：緑色片岩，黒色片岩，火山灰混入

採取地：高知県長岡郡本山町

本山事業区 15 林班い小班

海拔高：1,000 m

地 形：斜面中腹の微凹形緩斜面

方 位：N 70°W

傾 斜：7°

林 相：ヒノキ人工林，生育良（樹高18m，胸高直径 25 cm，林齢55年）

断面記載：

- L 1~2 cm ヒノキの落葉・落枝。
- A₁ 10 cm 黒褐色 (10 YR ²/₂)，腐植に富む，小礫 7%，埴質壤土，団粒状構造（一部大型の柔らかい粒状構造）がよく発達，しょう，湿，細根多，下層への推移状態は漸。
- A₂ 28 cm 黒褐～暗褐色 (10 YR ³/₂～³/₃)，腐植を含む，埴質壤土，小礫10%，塊状および弱度の団粒状構造，軟，湿，小根あり，下層への推移状態は判。
- B 30 cm + 黄褐色 (10 YR ⁵/₆)，腐植に乏し，中礫25%，埴質壤土，特に構造は発達していない，やや堅，湿，根はまれ。

採取年月日：1965年4月22日

この土壌のあらわれた地形は、平坦地に近い微凹形緩斜面で、上方の斜面から水分、その他の供給を比較的受けやすい位置にある。

A層は標準的な B_D 型土壌よりも厚く、上部 (A₁ 層) には団粒状構造および大形の柔らかい粒状構造がよく発達している。この構造は A₂ 層の深部にも及び、上層は全般に柔らかく、水湿、腐植に富む。礫も適度に混じっていて、通気性、透水性などの理化学性も良い。B層は明るい褐色を呈し、灰色味を帯びていない点が B_E 型と違っている。

林床にはカンスゲと疎立するスズタケが見られるほか、他の植物はほとんどない。

この土壌は植栽されたヒノキの成長は良好である (樹高18m、胸高直径 25 cm、林齢 55年)。スギを造林してもかなり良い成長が期待され、もし土壌以外の立地条件が許せば、スギの材積成長はヒノキよりはるかにまさるであろう。



採取地の地形

層 位	土壌中の細粒 (0.2~0.1 mm) の鉱物 100 分比										土 壌 中 の 粘 土 鉱 物			
	石英	火 山 ガラス	火山砂	輝石	磁鉄鉱	角閃石	絹雲母	緑泥石	長石	黒色片岩 細 粒	アロフ ェ ン	ギ ブ サイト	加水ハロイサイト ・ハロイサイト	14~15 Å 鉱 物
A ₁	5.2	58.0	1.6	2.0	1.6	4.8	11.2	1.2	8.4	6.0	++	×	×	×
A ₂	7.4	42.4	3.2	3.2	2.1	3.7	19.5	3.2	9.5	5.8	+++	×		×
B 上	10.0	40.0	3.3	6.2	1.4	2.9	15.2	8.6	3.8	8.6	+++		×	×
B 下	9.2	21.5		0.8	0.4	1.9	18.8	13.8	6.1	27.5	+		+	